蔵書検索システム仕様書

平成 15 年 8 月 22 日

1 目的

図書館の蔵書を管理する

2 データ仕様

書籍に関する情報は以下の通りとする

ID

書名

著者名

- 3 機能
 - 書籍の検索

書名による検索 管理者が書名を入力して検索すると、その書籍の情報が表示される。 著者名による検索 管理者が著者名を入力して検索すると、入力した著者が書いた書籍の一覧が表 示される。

2. 書籍の追加

管理者が追加したい書籍の ID、書名、著者名を入力すると、蔵書に書籍が追加される。最大 30 冊まで追加可能とする。

3. 書籍の削除

管理者が指定した書名の書籍を蔵書から削除する。

4. 蔵書一覧表示

蔵書にある全ての書籍の ID、書名、著者名を一覧表示する。

4 用語定義

管理者

図書館の蔵書を管理する人

蔵書

図書館で保有している書籍全体のこと

蔵書数

図書館で保有している書籍の冊数

書名

書籍の名前

著者名

書籍を書いた人、組織の名前

5 画面仕様

5.1 入力仕様

蔵書検索システム コマンド(S: 書籍の検索 A: 書籍の追加 D: 書籍の削除 V: 蔵書一覧表示 Q: 終了) >>S

図 1: 操作選択入力画面

書籍を検索します
検索キーの種類を選択してください
(1:書名 2:著者名 0:取り消し)
>>2
検索キーを入力してください
>>CreW Project

図 2: 蔵書検索画面

 $\mathbf{2}$

書籍を追加します
追加したい書籍の情報を入力してください
ID を入力してください
>>1001
書名を入力してください
>>人にやさしいプログラミング哲学
著名を入力してください
>>CreW Project

図 3: 書籍追加画面

書籍を削除します 削除したい書籍の、ID を入力してください >>1003

図 4: 書籍削除画面

5.2 出力仕様

2 件の書籍が見つかりました

1001オブジェクト指向哲学CreW Project1002人にやさしいプログラミング哲学CreW Project

図 5: 検索結果画面

現在2件登録されています

======================================		
ID	書名	著者名
1001	オブジェクト指向哲学	CreW Project
1002	人にやさしいプログラミング哲学	CreW Project

図 6: 蔵書一覧表示画面

以下の書籍を削除してもよろしいですか?(y/n) 1003 CNS ガイド CNS コンサルタント >>y 削除しました

図 7: 削除結果画面